

令和6年度 行政評価外部評価対象事業選定理由及び各事業における懸案事項について

事業名	担当課	選定理由	懸案事項
防災施設 整備事業	危機管理課	H29年度外部評価対象事業。 昨今の地震や異常気象による災害が頻発している中で、市民への情報発信手段について取り組んでいる事業であり、前回評価からの進捗を含め、再度評価を実施する意義があるため。	防災行政無線は市民等への情報伝達手段として、災害発生時には大きな役割を果たすものであり、令和5年度末時点で市内に229基を設置している。 近年では、スマートフォンの普及に合わせてメールやLINE、SNS等を活用した情報発信を新たに開始しているが、いずれの方法でも情報を受け取ることが困難な方に対する情報伝達が今後の課題である。
緑化推進事業	みどり課	緑豊かなまちづくりの一助を担う当事業の活動内容を検証し、更なる事業発展のための方策を検討する時期と捉えるため。	緑化推進事業は、市が直接緑化を行うわけではなく、緑化ボランティアや市民、民間事業者の協力を得ながら進めていくものであるが、ボランティアの新たな担い手の不足や民有地の緑化について、事業者の協力が得られない場合があるなどの課題がある。
赤山城跡 保存整備事業	文化財課	毎年、県指定旧跡赤山城跡の保存整備用地の購入を行っているが、川口の歴史や文化を継承していく上で、購入後のビジョンや史跡の有効的な活用について、今後の方向性も含め検討する必要があるため。	①平成3年度より用地の購入を続けているが、完了まで相当の期間と費用を要する。 ②整備した土地の一部は賃貸借しており、毎年賃貸借料が発生している。 ③事業に反対している地権者もあり、購入が難しい用地がある。 ④当初の予定であった博物館建設について、現在は総合計画に記載されていない。